

おちかこうみんかんだより

第174号 令和3年1月4日発行

第3回熟年大学

ご住職の説法を聞こう

12月4日(金)に、総合センター市民ホールにおいて第3回熟年大学講座『ご住職の説法を聞こう』を開催しました。護山住職からは、「日本において1番信者数が多いのは、神社本庁です。」や、「仏教の中で信者数が多いのは幸福の科学です。」など思わず「へえ～」と言いたくなるお話がありました。また、数字にかかわる迷信のお話の時は、「いつでも1番がいいから数字の1やラッキー7の7、末広りの8が好ましい数字ですね。反対に、好ましくない数字は、負のイメージがある4や9ですね」など例え話をまぜ、迷信と仏教の関りの有無などについてわかりやすく聞くことができました。

護山住職、本当にありがとうございました。



始終苦
身に付

49日が三月にかかる
→語呂合わせからきており、
仏教的には関係がないそうです。



令和2年最後!

おちか山学校 門松づくり教室

12月25日(金)、小値賀町立図書館ふれあいプラザにおいて「門松作り教室」を行いました。

37名の参加者が、自分で門松の器になる竹を切ったり、造花や松、笹の葉で飾りつけたりして、自分だけの門松を作りあげました。

新年は、作った門松を飾って「福」を呼び込むことができたのではないのでしょうか。

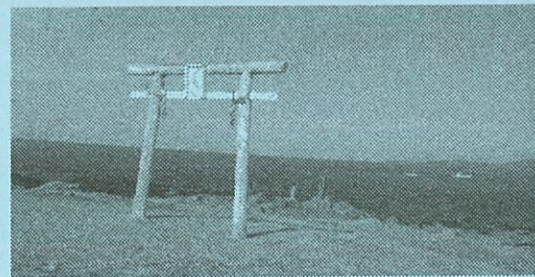


お知らせ

産業振興課

■ポットホルの鳥居が建替えられます。

令和3年1月頃からポットホルの手前にある鳥居の建て替えが始まる予定です。現在建っている鳥居とももうすぐお別れとなってしまいます。潮風にも負けず、台風にも負けず立ち続けましたが、老朽化が進み、まもなくその役目を終えることとなります。建て替わる前に一度訪れてみてはいかがでしょうか。



公民館

「第35回おちか音楽フェスティバル」は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となりましたので、お知らせします。

小値賀将棋の会

この度「将棋愛好会」から「小値賀将棋の会」に改名しました。活動内容はこれまでと同様です。1月は10日と24日、14時から離島開発総合センター娯楽室で活動しています。お気軽にご参加ください。



~図書館からのご案内~

図書館の「本」の宅配サービス!

小値賀町立図書館では、「本を読みたいけれど様々な事情で図書館まで行けない。」という方に、読書を楽しむことができるよう「本」の宅配サービスを行っています。

離島地区(大島、納島、六島)の方もぜひご利用ください!町営船に預ける所までは、図書館が行います。

詳しくは、図書館 (☎56-2711) までお問い合わせください。

宅配サービスのご利用方法

- ◆電話で、読みたい本をご連絡ください。
- ◆受付け後、職員が配達いたします。
- ◆貸出期間は、13日間です。
- ◆貸出冊数は、1人、本:10冊、CD:1枚 までです。
- ◆以前借りた本は、このとき返却できます。
- ◆無料です。
- ◆図書館の休館日の利用はできません。
(月曜日、最終金曜日、年末年始、臨時休館日 など)

※電話連絡後、すぐに(当日中に)お届けするということではできませんのでご了承ください。



CDや雑誌も
貸出ししています!



遊遊句抄

12月【兼題】 自由題(愛宕山吟行句を含む)

冬ざれや焼夷弾のごと朝焼くる 極月や殉教のある島かすみ	一服の野点楽しむ冬の山 鶏いだき友の笑顔や日向ぼこ	コロナ禍に自粛3蜜冬籠 冬の日や野点に和む仲間たち	友集い枯野あすま屋野立てかな 冬ざれて忘れられたる祠三つ	猟銃の引き裂く朝や鴨の池 道の辺の板碑隠して枯尾花	風の路地塀越し揺るる花ハッ手 其処彼処磨いてみたき年の暮れ	吟行に気を揉む今朝の冬の空 白菜の律儀に巻きて初収穫	熱爛で命延びると父の夢 野へ山へ次季への冬芽歩き観る	冬草の魚ん目這って地藏尊 時雨るるや翳す天狗の羽うちわ	冬の星呼吸三回寝屋に入る マスク掛け無精髭など気にならず	百笑	増円	利石	一穂	月歩	値賀助	虫砂男	紫紅	香松	松月
--------------------------------	------------------------------	------------------------------	---------------------------------	------------------------------	----------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	--------------------------------	---------------------------------	----	----	----	----	----	-----	-----	----	----	----

昨年までお付き合いいただきました「うまらしかばい！わが小値賀」。連載終了後には町民の方からバックナンバーを希望するお声をいただくなど、うれしい反応が多くありました。ありがとうございました。本年はその続編として「小値賀ぶらり旅~小値賀の歴史文化に触れる旅~」の連載を開始します。史実を詳しくお伝えするよう心掛けた前回とは異なり、今回は担当者が地域を歩いてまわるなかで、気になったものを紹介するという形です。「広く、ほどよく深く、面白く！」をモットーに進めていきたいと思えます。

Vol.01 中村地区(免ノ下・小池周辺)

ぶらり旅のスタート地点は役場。西廻り、東廻りどちらにするか迷いましたが、年末年始の喧騒を避けて東廻りとなりました。診療所前の二差路を北にのぼり、図書館前の三方坂を東へと下ります。道沿いの左手にある手入れが行き届いた美しい屋敷林を見ると、2018年6月に発生した大阪北部地震でコンクリートブロックが倒壊し、小学生の女儿が亡くなった痛ましい事件を思い出しました。工事にさほど手間をとらず、完成後も特別な管理を必要としない手軽さから、戦後、全国的に普及したコンクリートブロック塀。小値賀でも色々な場所で目にします。しかしながら実際に屋敷林の前を歩くと、枝葉の剪定や害虫駆除、落ち葉の掃き掃除などの維持、管理に手間がかかるとはいえ、やはり昔ながらの屋敷林が伝統的な景観として美しくもあり、また、歩行者にとっても安全なものだと感じさせられます。



緑が美しい屋敷林

景観と暮らしの関係など、色々と考えながら、そのまま少し進むと中村教員住宅の前の十字路に差し掛かりました。ここでひっそりとたたずむ1体の石仏が目にとまりました。

お顔はとても穏やかで、頭部には馬とも牛ともとれる動物の顔を描いた冠をのせています。「馬か？牛か？顔が丸いので牛だ。いや耳が立っているのが馬か。」ぶつぶつと困惑しながら、台座に目を移すと、正面四隅に一字ずつ馬頭観音の文字。「ああ、なるほど、馬か。」納得しかけたところ、文字を邪魔しないよう、中心部に遠慮気味に掘られた新たな動物が目に入りました。どう見ても立派に太った牛です。もう、馬か牛かを考えるのは一旦やめて、しっかりと頭を下げてご挨拶した後、建立者などの銘がないか、背面の草むらから仏様の背中を拝見します。「昭和十七年八月吉日 岩坪喜三郎 建立」。やはりありました。苔やカビなどの付着が少ないうえに新しく見えますが、80年余も前に安置された観音様なのです。



馬頭観音(全体)

その後、馬頭観音について調べてみると、仏教の世界では馬の守り神とされ、江戸時代ごろになると馬に限らず、家畜全般を守る神として、全国各地で広く信仰されるようになったようです。周辺一体が農地に囲まれたこの地区らしい石仏です。観音様が安置された昭和十七年という、まだトラクターもない時代で、牛は現在のような肉用ではなく、田畑を耕す使役牛として、家族同様に大切にされていました。



馬頭観音(お顔周辺)

残念ながらこの場所に安置された理由まではわかりませんが、当時この周辺で牛馬を失う事故などがあり、魂の安寧を祈り安置されたものかも知れません。



馬頭観音(台座)

ひっそりとたたずむ馬頭観音からは、小値賀の住民、特に農業従事者にとって、牛馬が家族同様に大切な存在であったことを伺い知ることができます。

(文：平田 賢明)



2021新年の抱負・ゆめ・やりとげたいこと

- おとうさんときんとれをがんばる。(6さい だし)
 - たつきゅうせんしゅとバトミントンせんしゅになりたい。(9さい じょし)
 - 野球の試合でホームランを打ちたい!!(10さい 女子)
 - なわとびの三重とびが飛びたいです。(10さい 男子)
 - まわりの人を大切にし、助けたい。(10さい 女子)
 - とくいな勉強も苦てな勉強も、一生けんめい最後までがんばる。(10さい 女子)
 - 高学年になるので、色々な場面でリーダーシップをとりたいです。(10さい 女子)
 - 将来、大工になってみんなの家をつくりたい。(11歳 男子)
 - 無事息災に過ごす。(20歳 女性) ○運動不足の改善。(27歳 男性)
 - 家族みんなが元気に過ごす。(30歳 女性)
 - もっと美味しいご飯をつくる。(34歳 女性)
 - サウナで小値賀をあたためる。(34歳 男性)
 - 髪を伸ばして、カッコいい男になる。(35歳 男性)
 - コロナ収束したら、県外への旅行に行きたい。(37歳 男性)
 - もっともっと日常を大事に。手仕事も大事に。がんばらないも大事に。(37歳 女性)
 - マイペースに幸せな日々を送りたい。(38歳 女性)
 - 健康維持、体重マイナス3kg!!(39歳 男性)
 - ピラティスでもっと健康で引き締まった身体づくりを。(39歳 女性)
 - 新しい趣味を見つける。(43歳 男性) ○新しいことに挑戦する。(48歳 女性)
 - 小値賀を満喫する。(49歳 男性)
 - 昨年、コロナでできなかった旅行(国内)をしたい。(49歳 女性)
 - 体力の衰えを感じるので、週に3日、1日20分以上の運動をする。(50歳 男性)
 - 退職する先輩との卒業ランとして、”絆”マラソンを走る。(52歳 男性)
 - 何より、健康第一。そのため、食べ過ぎない・・・。(53歳 女性)
 - 町民への周知!!(60歳 男性)
 - 最低、週に一回の休肝日を設ける。(現在は、年に10日? 61歳 男性)
 - 山に行きたーい。なつかしい九重連山に孫と一緒に登りたい。(63歳 女性)
 - 無事故、無火災。(64歳 男性)
 - 老後のため、少しでも貯金を心がける。(66歳 女性)
 - 人を笑わせることはなかなか難しいが、頑張っって皆さんを笑顔にしたい。(67歳 女性)
 - 週三日の脳トレ・筋トレの時間、グランドゴルフ。来年は、週五日に。(71歳 女性)
 - 一年を健康で過ごしたい!!好きな趣味を楽しみたい!!(72歳 男性)
 - コロナの暗い世の中、ハデに大輪の恋花でも咲かせるか~ワーーーイ!!(笑)(74歳 男性)
 - 怪我なく迷惑をかけず、近所の話し相手になったりしてがんばります。(74歳 女性)
 - 詩吟、剣舞、グランドゴルフで心身ともに鍛えていきたいと思えます。(75歳 女性)
 - グランドゴルフのおかげで、口も足も頭も達者。100までやりたか~。(93歳 女性)
- ※町民の皆さま、新年明けましておめでとうございます。昨年は、突然のコロナ禍によってそれまでの日常が奪われてしまいました。やりたいことがやれない、行きたいところに行けない、会いたい人に会えない・・・というのは、ホントにつらくさびしいものです。でも人類はこれまでも、何度も感染症のパンデミックを克服してきました。人間に対する信頼と希望を持ちましょう。冬来たりなば春遠からじ。やがてフキノトウが芽を出し、春はすぐそこに。

